

令和6年度

# 市町村議会議員研修[2日間コース] 「自治体財政の見方 ～健全化判断比率を中心に～」

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」(財政健全化法)に基づく健全化判断比率は、監査委員の審査を経て議会に報告のうえ、公表されています。また、財政健全化計画の策定が必要な場合は、議会の議決が義務付けられています。こうした状況にあって、地方議員には、財政状況を正しくチェックし、住民に説明するための能力が求められています。

この研修では、講義に加えて、指標の分析を行う演習も交え、健全化判断比率を中心に、自治体財政の見方を学んでいただきます。

## 研修の ポイント

- 財政健全化法の概要
- 健全化判断比率等各財政指標の解説
- 財政状況資料集を用いた財政指標分析

※時間の都合上、本研修では、基本的な財政用語の説明はいたしません。自学のうえ、ご受講ください。

## 開催要領

日程

令和7年2月6日(木)～2月7日(金) (2日間)

場所

全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対象

市区町村議会議員の皆様

2日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。過去に本研修をご受講いただいたことがある方も申込みいただけますが、より多くの方に受講していただくため、申込多数の場合は、初めて受講される方を優先させていただきます。ご理解をお願いいたします。

募集人数

60人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿泊

研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経費

8,050円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食1回、昼食2回、夕食1回)、資料等にかかる費用です。なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。

申込期限

令和6年12月13日(金)まで

申込方法

議会事務局を通じて、JAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申込みください。

受講決定

受講の可否については、開講日の約1か月前を目途に通知をお送りします。経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題

研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

その他

研修当日は、電卓をご持参ください。

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL.077-578-5932

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] https://www.jiam.jp

令和7年

2月  
6日(木)

11:00~

入寮受付・昼食

12:30~

開講式・オリエンテーション

13:00~14:30

**講義** 自治体の財政運営と議員の役割

～地方財政の現状と健全化法の概要～

関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科 教授 稲沢 克祐 氏

財政健全化法の概要や財政分析指標の意義、自治体財政の現状などについてご解説いただくとともに、予算審議のポイントや、財政運営において議員が果たすべき役割についてご講義いただきます。

14:45~17:30

**講義** 自治体財政を診る

～財政状況資料集に基づく指標分析～

有限責任監査法人トーマツ パートナー 公認会計士 小室 将雄 氏

健全化判断比率を中心に、自治体財政指標について説明していただくほか、決算カードや財政状況資料集を用いて、各指標のチェックポイントについて解説していただきます。

18:00~

**交流会** 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

9:25~12:00

**演習** 財政指標分析に関するグループ演習

有限責任監査法人トーマツ パートナー 公認会計士 小室 将雄 氏

グループに分かれ、モデル都市の財政状況資料集を用いて、財政健全化法に基づく健全化判断比率等を分析、ディスカッションし、講師から解説していただきます。

13:00~14:30

**講義** 今後の健全な行財政運営に向けて

有限責任監査法人トーマツ パートナー 公認会計士 小室 将雄 氏

2日間の研修の総括として、地方行財政を取り巻く最近の動向や地方公会計制度の意義・活用方法など、予算審議や決算審査に臨む際のヒントをいただきます。

14:30~14:45

閉講・事務連絡

令和7年

2月  
7日(金)

## 令和5年度研修受講者の声 ～研修アンケートから～

- 実質債費比率における過疎債充当分の扱いや公営企業における資金不足比率についてなど疑問に思っていた点が解消されて良かったです。
- それぞれ、環境や背景が違う地方議会議員同士が、共通の課題のもと議論ができるのは得がたい機会でした。

● 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。

JIAMメールマガジンのお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひご登録ください。読者登録は、JIAMホームページで受け付けています。